

千葉市議会議員

たばた直子

議会報告
レポート
VOL.9



平成 25 年第 2 回定例会（6月 25 日～
7月 12 日）全ての議案を可決しました。

熊谷市長二期目の市政運営方針を問うため、第 2 回
定例会として初めて代表質問が行われました。

✿ 主な議案 ✿

- 千葉市職員の給与の臨時特例に関する条例制定
- 青葉病院・海浜病院の高額医療機器の更新 【2 億 7600 万円】
- 千葉市病院事業、診療科目的追加による条例の一部改正
 - 海浜病院→糖尿病・代謝内科
 - 青葉病院→糖尿病・代謝内科・内分泌内科
- 理科教育設備の整備 【1 億 300 万円】
小中学校にデジタル顕微鏡、薬品庫など、実験・観察に必要な教材等を整備。
- 学力向上サポーター配置 【877 万円】
支援の必要な生徒に対して授業時間中や放課後の補習指導などの学習支援を行うサポーターを 25 人、小中学校 25 校に配置。
- 公立保育所駐車場整備 2か所 【500 万円】

事務所 移転 の お知らせ

真砂中央ショッピングセンターでは再開発計画を含めた検討が行われていることから、事務所を移転することになりました。
新事務所も皆さんのお声を聞く拠点にしていきますので、引き続き、ご支援いただきますよう、お願いいたします。また今までの事務所も市政情報掲示板として引き続き使用しますので、ご活用ください。

新事務所 >>

〒261-0011

千葉市美浜区真砂 3-4-4 2F

千葉海浜交通 稲毛海岸駅発～稲毛駅行きバス
真砂第三公団バス停前

■電話：043-216-3861 FAX：043-216-3891
(※以前と変わりません。)

移転
しました！



民主党市議会議員団が提出した「適正な地方交付税の確保と地方公務員法に基づいた対応を求める意見書」が全会派一致で可決、国へ提出します。

国家公務員と同様の給与減額を実施することを前提に地方交付税約 19 億円が削減されたことを踏まえ、本定例会では、地方公務員給与の臨時特例として減額措置を行うため条例改正の議案が提出され、可決しました。

地方固有の財源を国の政策達成目的の手段として用いることは到底容認できず、地方自治体の財政自主権を侵すものであり、地方自治の根幹にかかる問題であると考え、我が会派は国への意見書提出を提案しました。自公政権に抗議する内容の意見書であることから、議会内で賛成多数になるか懸念ましたが、全会派一致で可決し、国への提出に至りました。本定例会では自民党政権の復活により、国の元気交付金による公共事業への予算増大を実感しました。

老朽・長寿命化の対策は進めいくべきですが、今後も、将来への影響を考慮した上で適切な財政運営であるか、国の動向や議案の予算配分を精査していきます。

橋下徹大阪市長・日本維新の会共同代表による日本軍「慰安婦容認」の発言に対し、抗議文を送付しました。

5 月に橋下徹大阪市長・日本維新の会共同代表が日本軍の慰安婦容認発言をしたことを受け、千葉市議会の女性市議の会として、超党派 9 名全員の連名で撤回と謝罪を求める声明を送付し、記者会見をしました。

地方自治体の首長の立場でありながら、このような発言をされたことは大変遺憾であります。

地方自治体は市民生活を直に担っており、首長の女性の捉え方は出産・子育て・就労・介護等の地方施策の方向性に影響すると考えます。

政令指定都市の首長として、女性の「生」を正しく捉え、全ての市民が性別に関わらず、豊かに生きる行政運営に努めていただきたいと考えます。

今年の所属委員会が決定しました。

2 年間の防災・危機調査対策特別委員会を経て、少子高齢化対策調査特別委員会に配属されました。
また常任委員会では教育未来委員会になり、教育委員会・子ども未来局を所管します。



一般質問を行いました。

図書館・図書室について

皆さんは図書館を利用していますか？

◀ 政令指定都市（20市）比較 ▶

- 住民一人当たりの蔵書冊数 **2.3 冊** → **5位**
- 住民一人当たりの貸し出し冊数 **4.7 冊** → **10位**
- 住民一人当たりの予約冊数 **1.3 冊** → **4位**
- 一年間で貸し出しを受けた市民の割合 **13.7%**

本市の状況を踏まえ、今後の ICT 化の方向性や未利用者への利用促進策、公民館・コミュニティセンター図書室の活性化策、資格所有の専門職員の配置状況、子どもが読書に親しむ環境づくり等について質問しました。

➡ 報道等で話題である佐賀県武雄市の市民にとって居心地良い空間を目指した図書館や浦安市の市民貸し出し図書冊数全国 1 位で行政機関としての役割を充実させた図書館を視察し、本市の図書館の目指す方向性を提案しました。

◀ 新しく始まったサービス・これから始まるサービス ▶

いずれのサービスも利用登録している方が対象です。この機に利用登録をしてみませんか？“FACEBOOK”を利用している方は中央図書館のページをお勧めします。

●マイライブラリー

自分の貸出状況や予約状況、図書館等の休館日などがわかる。

●マイブックリスト

蔵書検索システムで検索した資料をリストに登録することができる機能。

●新着資料お知らせメール

蔵書検索システムで検索するキーワードを登録すると、条件に合う資料が図書館等の所蔵になった次の日にメールで届く。

●テーマ一覧

企画展示等の資料を図書館毎に一覧にして紹介。

また、今後、千葉駅前に返却用ブックポスト設置も予定されています。

子どもルームについて

今年度、複数か所の子どもルームの保護者の方から施設の安全性や定員に余裕があった場合に可能だった高学年の受け入れについて、定員変更の経緯等、切実な相談が相次ぎました。そこで現状の課題と二年後に施行される子ども・子育て支援法における準備体制について質問しました。

◀ 11月に始まる申込み時期の周知について ▶

昨年から周知方法が変わったことから、情報が行き届かなかつた家庭があり、定員決定にも影響があったのではないかと懸念の声を頂きました。

➡ 各学校で実施される就学児健診での周知や申込み説明書での詳細な情報提供を求め、改善の方向となりました。

千葉市次世代育成支援行動計画後期計画では平成 26 年度までに全小学校区に設置、利用児童数 7591 人、利用率 29% を目標にしていることから、進捗状況や指導員・補助指導員の安定的な確保策について質問しました。

◀ 2年後の子ども・子育て支援法における子どもルームの対応策 ▶

子ども・子育て支援法では子どもルームの対象が「10 歳未満」との記述が削除され、高学年の受け入れ体制を整えていく必要があります。現在でも定員に余裕のある施設では実施していますが、高学年の受け入れは保護者の切なる願いです。

➡ 人材・施設等の確保はもとより、地域の実情や各家庭の緊急性等を踏まえ、整備していく必要性を求めました。また現在、社会福祉協議会が一括委託している現状から受け皿を増やす必要があることから、地域の人材や既存の施設の活用、モデル事業の実施、小規模団体でも持続して運営可能な支援体制を提言しました。

市政報告会のお知らせ

9月7日(土) 10時～12時

たばた直子事務所で行います。

※予約不要ですので、お気軽に来ください。

※またご希望があれば、車座集会を行います。

お仲間を 3～4 人集めていただければ、集会所等、お近くで開催いたします。お電話にて受け付けます。

プロフィール PROFILE

- 1976 年生まれ 37 歳
- 0 歳の時、千葉市に転入。美浜区・稻毛区で小学校 3 年生までを過ごす。
- 1994 年 東京都立竹早高校卒業。
- 1995 年 東京女子大学文理学部 日本文科学科入学。
- その後、結婚・出産を経て、12 年前千葉市に戻る。
- 子育てしながら財団法人等に勤務。
- 学校 PTA 役員やボランティア活動を通じ、地域の役割の重要性、子育ての課題を感じ、民主党市議会議員候補者公募を受け 23 年 4 月地方統一選挙にて初当選。
- 現在、美浜区真砂在住



ご意見お待ちしております！



● お名前

● ご住所

● TEL/e-mail

* 皆さんのご意見をお寄せください。地域の課題等お知らせください。

ご意見メモ▶

FAX : 043-216-3891 までお送りください

発行：たばた直子事務所

住所：〒261-0011 千葉市美浜区真砂 3-4-4 2F 千葉海浜交通 稲毛海岸駅発～稲毛駅行きバス 真砂第三公園バス停前
TEL : 043-216-3861 FAX : 043-216-3891 メールアドレス : info@tabatanaoko.com ホームページ : http://tabatanaoko.com